

STEP UP

NO. 2 平成30年5月15日発行

◆◆地域実習◆◆

地域・行政との連携について ~ 高等部 地域実習、移行支援会議 ~



高等部の生徒は、次のような目的で地域実習を実施しています。

- (1) 卒業後の生活拠点となる地域における事業所や福祉サービス等について理解する場とする。
- (2) 卒業後の自分の生活についてイメージを広げ、社会参加、社会自立の方法を考える機会とする。
- (3) 日常生活において、居住する地域社会との関わりを積極的に広げる機会とする。

第1・2学年では、居住地域（市町）ごとにまとまって、主に夏休み中に日にちを決め、居住市町の担当機関（福祉課）との相談を行います。ここでは、地域の障がい者福祉について学ぶとともに、各種サービスの利用登録、手帳の取得手続き・更新の相談、卒業後の進路希望についての相談等を行います。また、18歳（成人）としての福祉サービスの利用に必要な障害支援区分の判定や計画相談について、時期や内容を尋ねます。地域実習はできるだけ生徒や保護者の皆様が目指す進路に向けて、自主的・主体的に計画・実施することを目指し、同じ居住地域に住む保護者の皆様が連携して取り組むことで、お互いの理解が深まることも期待しています。

卒業が目の前に迫った第3学年については、必要に応じて4・5月に地域実習を実施し、居住市町の担当機関との相談を個別に行います。

また、第3学年は、進路が決定した生徒から随時、学校で進路先や居住市町の担当機関、支援機関と個別に移行支援会議を行います。ここでは、具体的な進路先や卒業後の生活の在り方を担当者に伝え、必要とする福祉サービス等について相談したり、手続きについて確認をしたりします。



◆◆施設見学(夏季休業中)◆◆

高等部では、地域実習の時期に地域にある事業所を知ることが目的として、施設見学を実施しています。それぞれの地区で生活介護や就労継続支援A型やB型の事業所を中心に見学を行っています。また、それぞれの地区の見学の日にちが重ならなければ、他の地区の事業所を見学に行くことも可能です。見学は午後が中心になります。小学部、中学部の保護者様にも、後日、ご案内いたしますので、是非ご参加ください。

◆◆就職相談会◆◆

4月27日（金）に就職相談会がありました。関公共職業安定所の上席職業指導官の方に来ていただき、就職希望の生徒、保護者及び担任で個別就職懇談会を行い、今後の進路開拓の方針等を確認しました。高等部3年生は、この場で求職登録の本登録を、2年生は仮登録を行いました。一般就労及び就労継続支援A型事業所に行く生徒は、この登録をしておかないと就職ができないので生徒たちはみな真剣な面持ちで参加していました。



◆◆進路週間について◆◆

高等部では、6月4日（月）から6月8日（金）までの一週間を「進路週間」として、第1学年は校内作業実習、第2学年と第3学年は校外での実習や事業所等の見学を実施し、それぞれの生徒が進路実現に向かって取り組みます。卒業後の進路に向けての力を付けていくための大切な期間です。特に、第3学年は卒業後の進路につながる重要な実習にもなります。気を引き締めて臨んでほしいと思います。なお、校内実習は小・中学部の児童生徒、保護者様の見学もできますので、是非ご参観ください。

☆☆個別相談会が実施されます☆☆

ご家庭や地域生活で困っていること、進路のことで気になること、福祉サービスのことで聞いてみたいことはありませんか。本年度、第1回目は、以下の日程で個別に相談を校内にて開催します。相談を希望される場合は、担任までお知らせください。



<日 時> 6月13日（水） 9：30～11：30

6月29日（金） 9：30～11：30

<場 所>：当校1階小会議室 又は 3階教育相談室

<担当相談支援専門アドバイザー>

岐阜県立ひまわりの丘地域生活支援センター	相談支援専門員	重戸 俊次 様
各務原市基幹相談支援センター	相談支援専門員	伊藤 亜都子 様
岐阜市障害者生活センター	相談支援専門員	中村 菜穂子 様
スクールカウンセラー		河村 眞志 様

※相談時間は1人1時間程度です。

※第1回のスクールカウンセラーとの相談は13日（水）のみ、岐阜県立ひまわりの丘地域支援センター相談支援専門員との相談は29日（金）のみとなります。

※第2回の相談会は、12月、1月に予定しております。日時及びアドバイザーについては、後日ご案内いたします。

※上記の日時で都合の悪い場合は、担当相談支援専門アドバイザーと相談のうえ、了解が得られれば別日の実施も可能ですので、一度ご相談ください。